

調達物品に備えるべき技術的要件

1	分離式移動型手術台を4式備えること。また、以下の要件を満たすこと。
1-1	手術台コラムは以下の要件を満たすこと。
1-1-1	バッテリー駆動でコードレスタイプであること。
1-1-2	昇降、横転、縦転動作が全て電動操作できること。
1-1-3	コラム上下の昇降ストロークは540mm以上であること。
1-1-4	テーブルトップ装着時の横転角度は左右共に28°以上、縦転角度は前後45°以上の可動範囲を有すること。
1-1-5	テーブルトップの着脱は頭側／足側のどちら側からも可能な構造を有すること。
1-1-6	コラム脚台ベース部の高さは80mm以下であること。
1-1-7	ハンドスイッチを付属しており、かつコラムパネルや無線スイッチでも操作できる機能を有すること。
1-2	コントロール装置の性能に関し、以下の要件を満たすこと。
1-2-1	ハンドスイッチは操作中の患者介助ができるように片手での操作ができること。
1-2-2	無線操作のチャンネル数は混線防止のため手術室以上あり、完全無指向性であること。
1-2-3	ハンドスイッチは操作が容易にできるように人型シンボル表記であること。
1-2-4	着脱時に搬送車を入れた時には、ボタンを押すことによりスライドが基準位置に復帰すること。
1-3	手術台テーブルトップの性能に関し、以下の要件を満たすこと。
1-3-1	身長の高い患者に対応できるように第2背板部分の取り外しができるタイプであること。
1-3-2	体格がある患者にも対応するため幅は580mm以上であること。
1-3-3	縦方向に300mm以上の電動スライド機構があり、X線撮影が容易に行えること。
1-3-4	昇降、横転、縦転、背板屈曲、足板屈曲、スライド動作が全て電動操作可能であること。
1-3-5	スライド機能以外は全てゼロポジションスイッチにより水平復帰できる構造を有すること。
1-3-6	テーブルトップを取外す際に搬送車を装着するとテーブルトップが基準位置に戻る。
1-3-7	コラム移動型と可逆的に接続できること。
1-4	牽引装置1台の性能に関し、以下の要件を満たすこと。
1-4-1	牽引装置を1台備えること。
1-4-2	牽引装置本体は、万能型手術台を整形外科用手術台に容易に変換でき、良好なCアームアクセスが可能であること。また、トrolleyによってコンパクトに保管可能で、搬送と組み立てがおこなえる機能を有していること。
1-4-3	フットプレートは1組を装備していること。患者体系を考慮し、横幅が無段階調整式であり、固定用布製マジックテープとヒール保護パッドを有していること。
1-4-4	標準レッグプレートは1組を装備すること。術前に伸展位で患者麻酔導入及び手術開始までを安全に行うため牽引装置本体に取付け可能であること。
2	電動油圧式手術台を1式備えること。また、以下の要件を満たすこと。
2-1	搭載機能に関し、以下の要件を満たすこと。
2-1-1	バッテリーを標準装備し、かつインジケータを搭載していること。
2-1-2	電源コードがあり、かつコードレスでの動作が可能であること。
2-1-3	バッテリー容量の残量がインジケータにより明確になること。
2-1-4	コントローラーを標準装備していること。
2-1-5	全ての操作は安全のため、Eボタンでロック解除して操作が可能になること。

